

ごみ処理方式検討委員会

第1回 説明資料

日時：平成30年6月29日（金） 午後2時～

場所：江南市役所 第3委員会室

尾張北部環境組合

検討委員会 次第

- 1 委嘱状交付
- 2 委員長の選任
- 3 委員長あいさつ
- 4 委員長職務代理者の指名
- 5 議 事
 - (1) 委員会運営について
 - (2) 委員会スケジュール(案)について
 - (3) 新ごみ処理施設整備計画の概要について

議事(1)委員会運営について

○会議の公開

- ・委員会の会議は非公開とする

○会議録の取扱い

- ・会議録は委員名を含めた要旨とする
- ・会議録の内容については委員会です了承を得るものとする
- ・会議録は、組合のホームページにおいて公開する
- ・会議録の公開は、全ての委員会の終了後にまとめて公開することとする

議事(2)委員会スケジュール(案)について

6月～ 基本条件の整理、公害防止条件等の検討、
建築基本計画の検討、基本処理フロー、参考見積仕様書の作成

第1回ごみ処理方式検討委員会(平成30年6月29日)

○委員会スケジュールの確認、建設地視察

第2回ごみ処理方式検討委員会(平成30年8月上旬予定)

○報告:基本条件

◎審議:公害防止条件、参考見積仕様書(基本処理フロー、主要設備仕様)

8月～ メーカーヒアリング、処理残渣物の処分及び資源化の動向調査

第3回ごみ処理方式検討委員会(平成30年10月中旬予定)

◎報告・審議:メーカーヒアリング結果(処理方式の特徴、処理対象物の適否、
処理生成物の資源化、コスト等)、近年の稼働実績

議事(2)委員会スケジュール(案)について

10月～ ごみ処理方式検討委員会報告書のとりまとめ

第4回ごみ処理方式検討委員会(平成30年11月下旬予定)

○審議:ごみ処理方式検討委員会報告書 素案の提出

1月～2月 組合内部会議、組合議会におけるごみ処理方式検討委員会
における検討結果の報告

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

1. 計画策定の経緯

<現在のごみ処理体制の課題>

2市2町のごみ処理体制…犬山市、江南市、大口町及び扶桑町

⇒「犬山市都市美化センター」

「江南丹羽環境管理組合環境美化センター」で処理

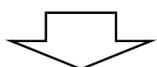
課題…両施設とも供用開始より「30年以上」経過

⇒施設の老朽化への対応が課題



「尾張北部地域第1小ブロックごみ処理広域化実施計画(改訂版)」

(平成28年7月に改訂)



「新ごみ処理施設整備検討委員会」…住民、環境団体、議員、行政関係者

「新ごみ処理施設整備計画」(平成29年2月)

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

2. 基本方針

(1)迅速、安全、環境にやさしいごみ処理の実現

地域住民の不安を和らげるために、安全で安心なごみ処理施設の建設を実現する。

(2)3Rの拠点として、ゼロ・エミッションを目標とした施設の実現

環境学習機能や情報発信機能の充実により、ごみの減量化並びに再資源化の実現のための啓発促進に寄与する施設とする。

(3)地域との調和を考慮し周辺の生活環境に配慮した地域密着(コミュニティ型)の施設の実現

渋滞対策を含めた周辺の生活環境に対して十分な保全対策を実施し、住民とともに公害を防止、監視するためのシステムを構築するとともに、環境学習機能や情報発信機能を充実するなどし、住民に開かれた施設とする。

(4)ごみ処理時に発生する熱エネルギーを有効に回収し、積極的に再利用できる施設の実現

単にごみを焼却処理し減容化するにとどまらず、積極的、効率的な余熱利用を行うことにより、サーマルリサイクルを実現する。

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

2. 基本方針

(5)ごみ処理後の残渣を可能な限り有効活用する再資源化システムの構築

ごみ処理後の残渣のリサイクル先の確保について十分な調査、検討を行い、ごみ処理後の残渣を可能な限り有効活用する再資源化システムを構築する。

(6) 公平性を基本とした運用・費用分担の構築

新ごみ処理施設の建設、運営にあたっては、公平性を基本とした運用と費用負担の方法を構築する。

(7) 最終処分量を極力削減する施設の実現

ごみ処理後の残渣を可能な限り有効活用する再資源化システムの構築とあわせて、最終処分量を極力削減する施設の実現を目指す。

(8) 経済性に優れた施設の実現と運営

建設費及び維持管理費を含めた、ライフサイクルコストでの経済性に優れた施設を目指す。

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

3. 建設地

「江南市中般若町北浦地内」…江南市の北東部に位置

- ・面積:約3.2ha
- ・主な地目(登記):畑、山林



国土地理院の電子地形図に建設地半径1km範囲を追記して掲載

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

4. 焼却施設における処理対象物

- ・可燃ごみ(廃プラスチック類を含む)
- ・粗大ごみの可燃性破碎選別残渣
- ・愛北クリーンセンターからのし渣及び脱水汚泥
- ・大規模な災害時に区域内で発生することが想定される災害廃棄物

[現状]

	犬山市	江南市、大口町及び扶桑町
廃プラスチック類	可燃ごみ	資源ごみ (江南丹羽環境管理組合において外部委託し、RPF化)
容器包装プラスチック類	資源ごみ	

[計画]

	犬山市、江南市、大口町及び扶桑町	
廃プラスチック類	可燃ごみ	
容器包装プラスチック類	資源ごみ	

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

5. 焼却施設の施設整備規模

施設整備規模・・・197t／日

施設規模:197t／日



愛北クリーンセンター



し尿処理施設の脱水汚泥等
2,249 t／年



災害廃棄物
2,640 t を3年で処理
880 t／年



粗大ごみ処理施設
整備規模
・・・15t／5h

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

6. ごみ処理方式(焼却方式)の選定

【広域化実施計画】…7方式

○検討対象とする処理方式

- ・ストーカ式等(従来型)焼却炉+灰溶融又は灰の外部処理
- ・ガス化溶融炉・シャフト式
- ・ガス化溶融炉・流動床式
- ・ガス化溶融炉・キルン式
- ・ガス化溶融炉・ガス化改質方式
- ・炭化炉方式
- ・バイオガス化方式+ストーカ式等(従来型)+灰溶融又は灰の外部処理

↓ 「新ごみ処理施設整備検討委員会」で検討

【新ごみ処理施設整備計画】…4方式に絞り込み

○検討対象とする処理方式

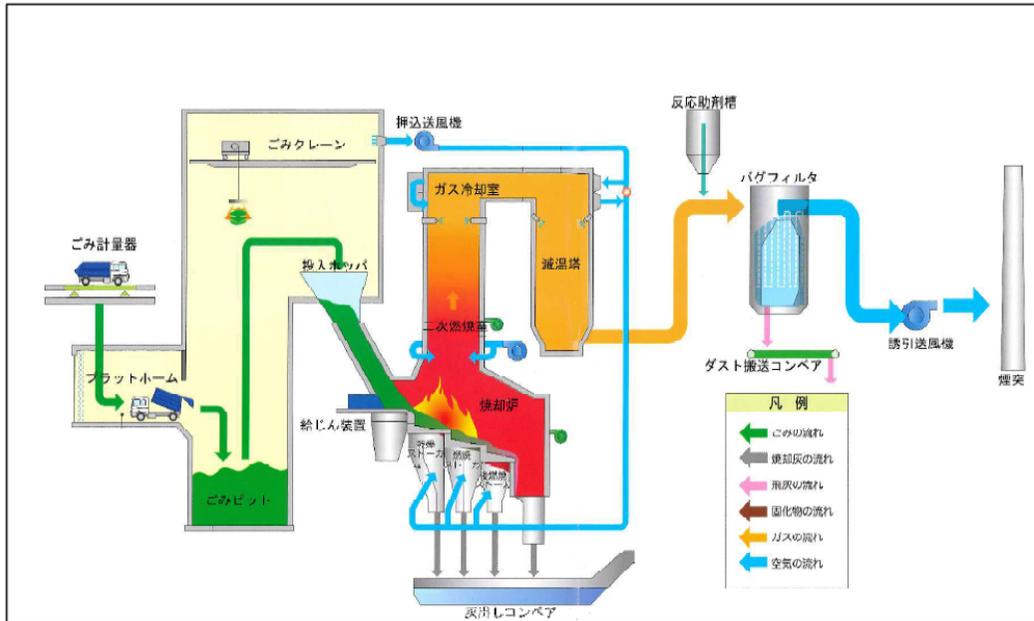
- ①ストーカ式焼却炉+灰溶融又は灰の外部処理
- ②流動床式焼却炉+灰溶融又は灰の外部処理
- ③ガス化溶融炉・シャフト式
- ④ガス化溶融炉・流動床式



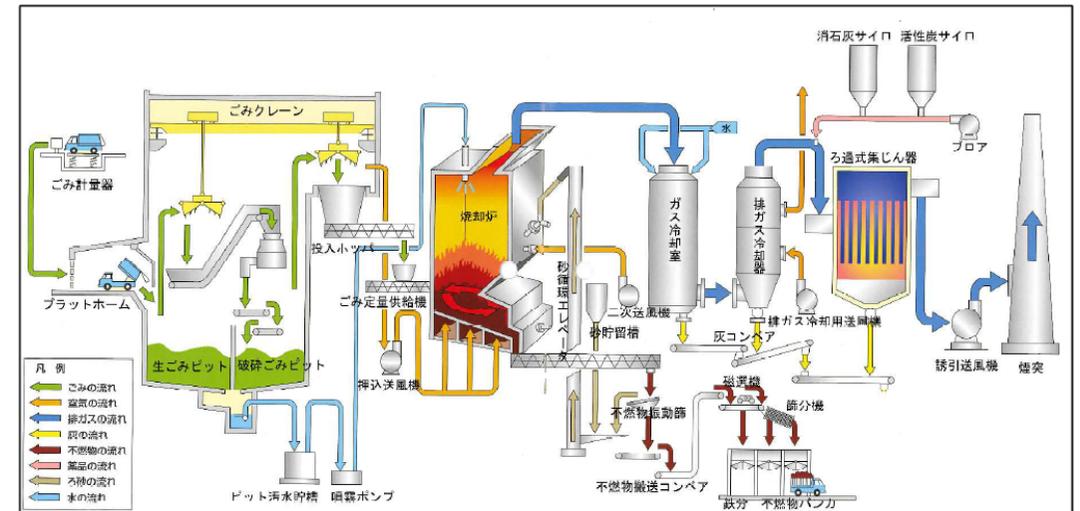
今年度(平成30年度)
「ごみ処理方式検討委員会」
において検討

6. ごみ処理方式(焼却方式)の選定

○検討対象とする処理方式のフロー例(焼却方式)



① ストリーカ式焼却炉のフロー例(犬山市都市美化センター)

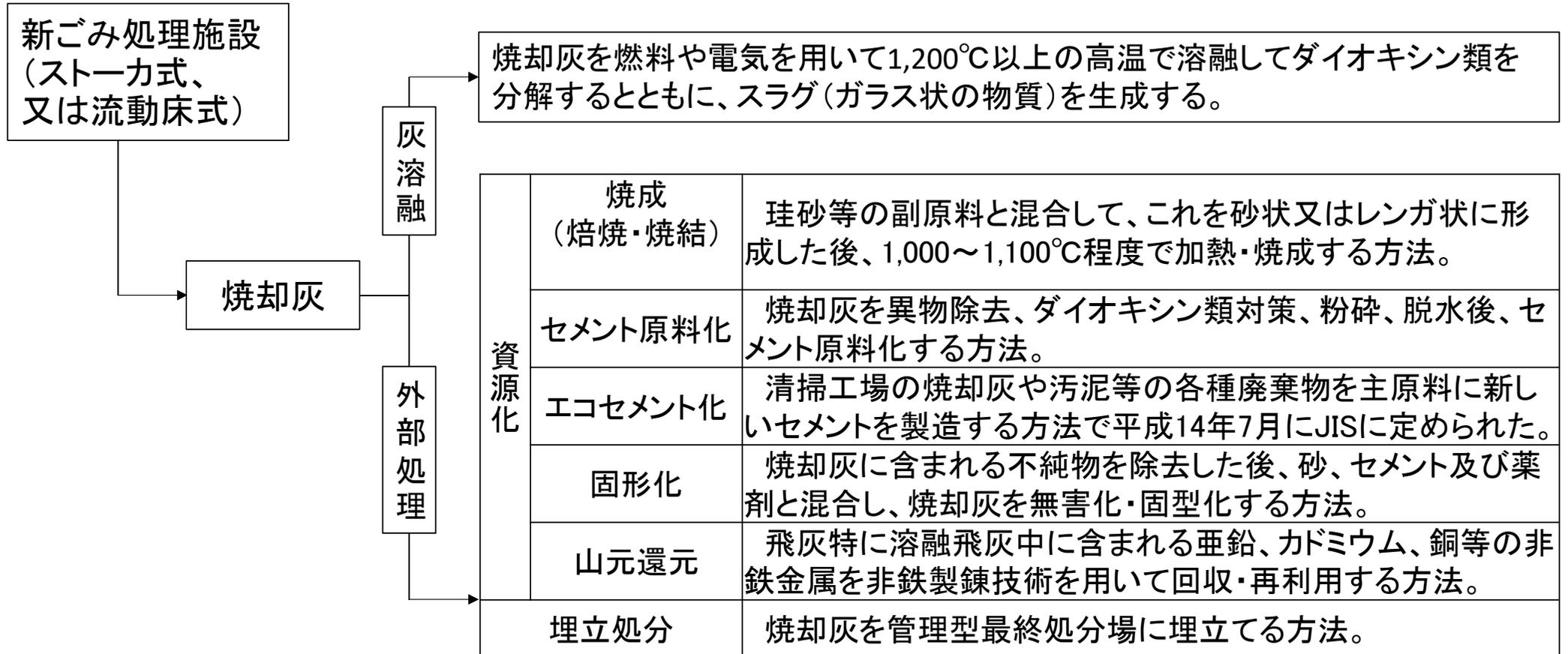


② 流動床式焼却炉のフロー例(江南丹羽環境管理組合環境美化センター)

⇒発生する焼却灰は、「灰溶融または灰の外部処理」を行います。
次スライドにてご説明します。

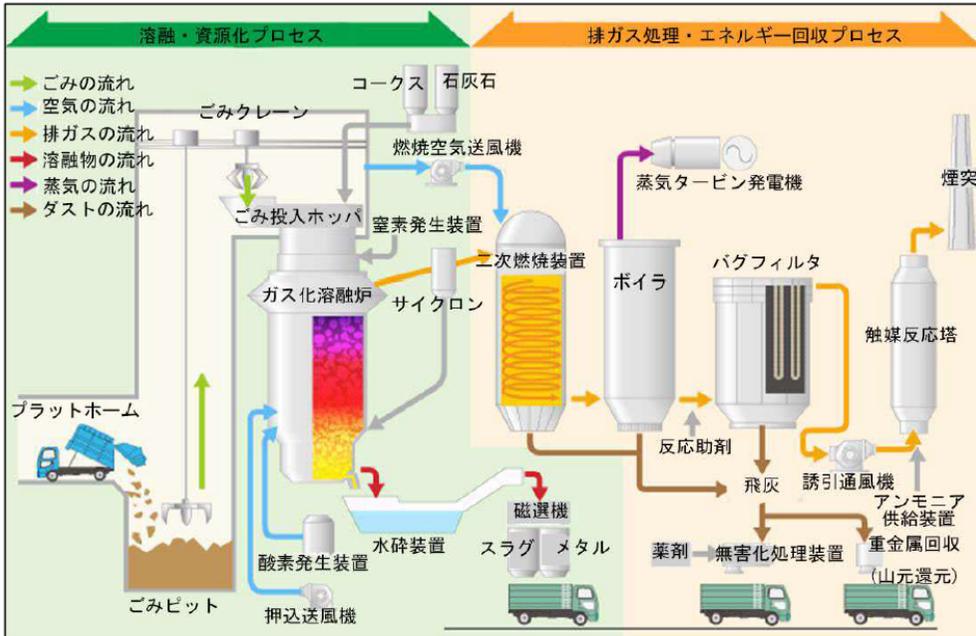
6. ごみ処理方式(焼却方式)の選定

○灰溶融又は灰の外部処理の例

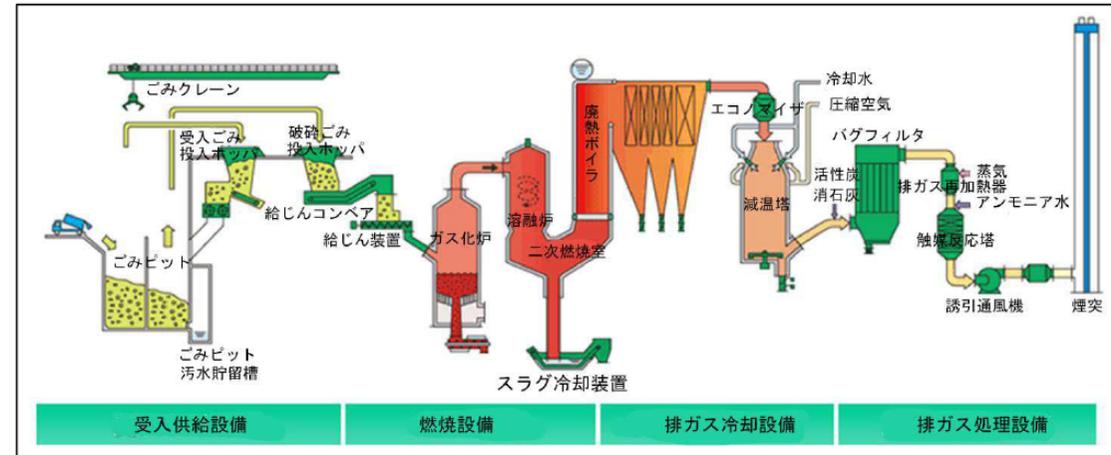


6. ごみ処理方式(焼却方式)の選定

○検討対象とする処理方式のフロー例(溶融方式)



③ シャフト式ガス化溶融炉のフロー例



④ 流動床式ガス化溶融炉のフロー例

議事(3)新ごみ処理施設整備計画の概要について

7. 事業スケジュール

平成37年度の供用開始を目標として事業を実施

項目	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度
PFI等導入可能性調査	→								
環境影響評価(県条例)	→	→	→	→					
都市計画決定	→	→	→	→					
測量、地質調査、比準等		→							
用地取得			→	→					
施設基本設計・造成計画			→						
発注仕様書作成・事業者選定				→					
施設詳細設計					→				
施設建設工事						→	→	→	
施設供用開始									→